



樹妙だより

No.202 2023/4.5



桜 群馬県桐生市 (LU-/Adobe Stock)

慈 悲 喜 捨

現在、1年の月は数字を順番に付けていますが、昔は「和風月名（わふうげつめい）」と呼ばれる月名で呼んでいました。4月は「卯月（うづき）」で、卯の花が咲く月を意味する「卯の花月（うのはなづき）」が略されて「卯月」になったといわれています。

卯の花は、5～6月頃に咲く小さな白い花ですが、旧暦の4月は現在の5月にあたるので、卯の花を略した卯月が4月の月名になったということです。梅や桜の花を抑えて月名になるほど存在感があったのか、卯の花は万葉集にも登場しています。また、4月は、英語で「April」ですが、ラテン語では「Aprilis(アプリリス)」で、つぼみが開いて花咲く季節をあらわしているということです。

4月は、学校や企業などで新年度が始まり、入学式、入社式を迎える人がたくさんいます。ニュースや新聞でも、新年度に関係した話題が多くなります。新年度を迎えるにあたって大切にしたいと思うことは、お陰様という気持ちを忘れず

に一年を過ごすことです。

それは、校長先生が朝礼などで話されているように、今までこの地球上に数え切れない人々が生きて、現在では数十億の人々が存在していますが、その中で、私と同じように生きて、悩み、考え、行動する人は誰一人いないということです。私という存在は、誰も代わることのできない、人としての「いのち」を授かり、たくさんの「いのち」に支えられて今を生きています。

私がそういう存在であるなら、他の人も同じですから、人と人は争うより、お互いに支え合っていくことが大切だということが分かります。そして、人としてそれをどのように実践していくのかということが、私たちの務めであり、人類の叡智であるということも分かってきます。

新年度にあたり、一人ひとりが、あらためて「いのちの尊さ」を自覚し、明るく（仏）、正しく（法）、仲良く（僧）生活していくよう心がけましょう。

教頭 金安伸一



樹徳高等学校長
野口秀樹

令和5年度がスタートします。スタートラインに立ったとき、どんな感情が湧きますか。知らない未来に対しての不安でしょうか。それとも目的に近づいてゆく喜びのワクワク感で一杯でしょうか。

それぞれの人が思い思いの感情を抱きながらスタートラインに立っている。できるなら心地よい緊張感の中で輝く明日を描いて第一歩を踏み出して欲しい。そしてさらなる飛躍の1年にしていまいりましょう。

生徒諸君、今年度もよろしくお願ひします。

先日、桐生市主催の桐生観光大学に参加してまいりました。その時のテーマが「家康が桐生を造った」。演題に誘われてしまいました。

樹徳高校、樹徳中学の所在地であります桐生市について書いてみます。

まず家康との縁を生んだ源といえば「白滝姫伝説」であります

今から1200年前の桓武天皇の時代、上野国山田郡から一人の男が京都に宮仕えに出されます。

かなわぬ恋としりながら、宮中の白滝姫に恋した男は、天皇の前で見事な和歌の腕前を披露して、白滝姫を桐生に連れて帰ることを認めてもらうのです。桐生に移った白滝姫は、絹織物の技術を桐生の人々に伝えました。

これが桐生織りの始まりと言われていいます。そしてここから、養蚕と生糸生産の盛んな町になって行くのです。

余談ですが、この山田おのこの末裔が私の母方の系統と言われて、私は育ててまいりました。夏に行われる白滝姫神社の大祭には、母親に言われて、欠かさずお祝いを届けておりました。

その後の織物の町、桐生についてお話します。ここに家康が登場します。

西暦1600年、関ヶ原の合戦の時、徳川家康から命を受けた桐生では織機を総動員してたった1日で2410疋（ひき・織物の長さを表す単位で幅36cm、長さ22m）の白絹旗を織りだし献上したのです。1疋は2反で着物が2人分つくれたそうです。

それにしても2410疋を1日とは、相当数の機織り機械が無いと対応することができ

ません。この時期、いかに桐生において機が盛んであったかが想像できます。

家康が上杉家征討のため軍を進め、下野の小山で陣をはっているとき、石田三成蜂起の報を聞きました。家康は、三成と雌雄を決することにし、そこで戦場で使う旗を桐生に織らせたのであります。

関ヶ原で大勝利した家康は、貢献してくれた桐生を特別に保護し、織物産地としてさらに発展させるのです。これが幕府の直轄地、天領になった理由です。

家康は江戸の町作りと並行して、代官大久保長安の手代、大野八右衛門を派遣して「桐生新町」を造らせることとなります。

桐生新町は、起点になる北端の天満宮から南端の浄運寺までの間となりますが、1606年に完成致しました。浄運寺は、本校創立者の野口周善先生が住職をされた寺です。現在は私が務めております。樹徳はその寺の横にありますから、当時の重要な場所に隣接している。

絹旗の貢献ばかりではなく、桐生で生産する絹織物は、当時の高級な金券でもあったわけですから、年貢米とは別の意味で、家康にとっては、やはり桐生は魅力的であったのだと思います。

江戸時代最先端の絹織物産地と言え、京都の西陣、高い技術は門外不出でした。これに対して向上心のあるこの町は、京で起こった大火災で焼き出された職人や技術者を特別な条件を出して桐生へ引き抜いていくのです。当時の意欲的な桐生人に感動します。

また織物の1本の糸は何本かの生糸が撚り合って作られているのですが、このことを撚糸と言います。撚糸の具合によって織物の風合いが変わります。桐生は撚糸の技術が優れていたため、ここにも桐生織りの特性が発揮されます。

それから、当時の桐生人のセンスでしょうか、買継商を通して江戸の流行を取り入れる体制を確立します。ですから、西の西陣、東の桐生と言われるまでの織物の町に成長したのです。

今とは違って、京都は江戸に遠かったため桐生よりは情報が少なかったことも、桐生を成長させた要因だとも言われております。今、昔のパワーを再現するときに来ている桐生市、樹徳も町のために頑張りたいですね。

合掌

1. 樹徳教育の目指すところ

創立の理念は仏教を基にした人間教育である。「自主独立」、自分の足で自分の人生を切り拓いていくことのできる人材の育成である。自己を見つめ、「私」へと続いてきた命の尊厳、今を生かす他力の存在、この不思議に感謝し、この喜びを体感する。大いなる他力をいただく我は、他のために生きる。これは世の摂理、バランスであり、そこに私の与えられた使命がある。

学校生活の中で祈る。この心を行動に！ あらゆるものに感謝する。これを行動に！ 喜ぶ。この喜びを他のための行動に！ 心のひだを柔軟にさせ感動の多い学校生活を！「心即行」の実践者を育成したい。行いは心を成長させるものである。

人はいかにすぐれた師に出会い、よき教えに接したとしても、自分を律するものは自分以外にはない。自律心なきものは自主独立の人間とは言えないのである。心を錬磨し、心をしっかり育てていく教育を実践していきたい。

- (1) あいさつを大切にしている学校
- (2) 掃除を大切にしている学校
- (3) 姿勢を大切にしている学校
- (4) 言葉を大切にしている学校
- (5) 動と静とが交代脈動している学校



2. 教育目標

- (1) 「共生（ともいき）」という仏教の教えを基にして、自他を尊重し、多様性を認めるとともに、生かされていることに感謝し、自ら進んで社会に貢献しようとする豊かな心（慈悲心）を涵養する。
- (2) 社会や生活における課題を自分のこととして引きつけて捉えるとともに、自分の人生を自分の力で切り拓いていく、智慧のある「自主独立」の人材を育成する。
- (3) 希望する進路目標を実現できる*確かな学力を獲得するとともに、将来の様々な課題にも対応できる人間力と健やかな身体を養成する。

*確かな学力とは、

- ①生きて働く「知識・技能」
- ②未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」
- ③学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」

3. 生徒に身につけさせたい力

- (1) 感謝する心、奉仕の精神
- (2) 主体性、挑戦する力
- (3) 確かな学力

4. 学校の沿革

学校法人明照学園樹徳高等学校は、大正3年（1914年）田中山浄運寺住職野口周善先生により桐生市本町6丁目に創立された裁縫伝習所を母体とし、同年10月樹徳裁縫女学校として正式に認可を得、以来輝かしい隆盛と充実の歴史を培ってきた。

現在、スーパーサイエンスコース、特別大学進学コース、大学進学コース、普通コースを設置している。また、平成29年度入学生から男女共学とし、新たなスタートを切ることになった。

一方、広沢町に付属樹徳幼稚園を併設し、さらに平成13年度には、中高一貫教育を実践するため隣接の稲荷町に樹徳中学校を開設。

この学園に学ぶ者約1,000名、卒業生は約3万人以上を数え、地域社会への貢献も少なくないと自負するとともに、校名の語る高い良識と明照の智慧による力強い個性的な生活を目指し、典雅な明るさをもって、質実剛健の輝かしい伝統の恵みの中で、たくましい努力を続けている。



創立者：野口 周善先生

令和5年度大学入試合格者数

国立大学	28名
島根大学（医・医）	3名
秋田大学（医・医）	1名
筑波大学	1名
電気通信大学	1名
埼玉大学	1名
千葉大学	1名
群馬大学	16名
宇都宮大学	1名
福島大学	1名
秋田大学（医・医以外）	1名
新潟大学	1名

公立大学	7名
国際教養大学	1名
群馬県立県民健康科学大学	2名
群馬県立女子大学	1名
高崎経済大学	2名
前橋工科大学	1名

準大学	2名
防衛医科大学校	2名

私立大学（医・医）	2名
東京医科大学（医・医）	1名
獨協医科大学（医・医）	1名

早慶上理	8名
慶應義塾大学	2名
上智大学	2名
東京理科大学	4名

その他の私立大学	308名
明治大学	2名
青山学院大学	1名
中央大学	1名
学習院大学	1名
東京歯科大学	1名
法政大学	2名
立命館大学	1名
北里大学	5名
明治薬科大学（薬・薬）	1名
東洋大学	9名
東京女子大学	1名
駒澤大学	2名
明治学院大学	2名

他多数

（数字はすべて3月24日現在 現役・既卒含む）



一貫校 **中学校** だより

ことばを大切にする学校

令和5年度が今日から始まります。今年度も樹徳教育が目指すところとして掲げてあります「あいさつを大切にする学校」「掃除を大切にする学校」「姿勢を大切にする学校」「言葉を大切にする学校」「動と静とが交代脈動する学校」の実現に向け、職員全員で推進していきたいと思えます。よろしくお願ひいたします。

その中で、言葉を大切にするという話を、以前生徒にしたことがあります。以下その時の原稿の抜粋です。

人々が日常生活で使っている言葉は、想像以上に大きな影響力を持っています。人を生かすも殺すも言葉の使い方ひとつにあると言っても過言ではありません。

中学生の日常でも正しい言葉を使っていれば全く問題ないのですが、汚い言葉を使っていると、行動や考えまでが悪いのではないかと想像されてしまうことがあります。そして、良くない行動をしても、それに気が付かなくなってしまうことさえもあつたのです。

あまり意識しないで使っている言葉なのですが、影響は大きいのです。たった一言で争いが起こったり、憎しみが湧いたりもします。注意をする必要があります。

いざごさの原因は、たった一言による場合が多いのです。

時に、私達は、親しみの中にそれが過ぎて、あまり適切でない言葉を使ってしまうという弱点を持っています。

親しみを込めて使っている、冷静に見るとあまり適していない場合がたくさんあります。友達同士で「ちゃん付け」で呼ぶのは良いのですが、友達であっても適していない場合もあります。

例えば、公の場所で友達を紹介するのに、「○○ちゃんはとても親切な人です。」などと言うと、ちょっと本当かなと思われまふ。

他にも、銀行などで、もし行員さん同士が窓口でちゃん付けで呼び合っているとすれば、預金を全額引き出したくなるかもしれません。

それは、周りから、けじめのない集団というふうに見られ、きつとお金についてもけじめがないのであろうと想像され、危ないから全額引き出してしまおうというふうになるのだと思ひます。

このように、言葉は軽く扱われがちですが、重い意味を持っています。

言葉の中で、想像による誤解を防ぐことができる言葉が、正しく丁寧な言葉なのです。

西洋の話ですが、人の親子を見ていた悪魔は驚いたそうです。人は魔法を使う。なぜなら子供が「冷たいよ」と言うとお息を吹きかけて温めてやっている。また、「スープが熱いよ」と言うとお息を吹きかけて冷ましてやっている。同じ口で温めたり冷やしたりすることができる。人は魔法使いである、と。

たった一言の言葉が人の心を傷つける。同じ口から出たたった一言の言葉が人の心を温める。そんなことを感じながら話ができるような人になれれば良いなと思ひます。

校長 辻村好一

◆立志式

2月21日(木) 勢至ホールにて、第21回立志式、そして菅谷昭様による記念講演「21世紀を生きる君たちへの期待」が開催されました。数え年で15歳、「元服」の年を迎える中学2年生が、将来にむけての志を立て、新しい覚悟の一步を踏み出しました。



◆スキー教室

2月9日、10日、新潟県岩原スキー場にて、中学1、2年合同のスキー教室が開催されました。各班に1人インストラクターがつき、ひとりひとりがスキー技術を向上させることが出来ました。

また、初めての宿泊体験を通して、絆を深める事が出来ました。



幼稚園だより

◆立派に成長、そして小学校に向けて 巣立つ～卒園おめでとう！

春の暖かな陽気に恵まれ、園庭の桜が華やかに咲く中、令和4年度第70回卒園式が開催されました。そして、幼稚園課程を修了し幼稚園での思い出をたくさん胸に刻んだ14名の子どもたちが、新たな学びのステージである小学校に向けて巣立っていきました。

これまで仲良し発表会やお茶のお稽古、お泊まり会や運動会等の園行事や、花祭り・成道会・節分会等の仏教行事を通して、礼儀作法や感謝する心、他人を思いやる心や我慢する心などを学び、心身ともに健やかで、心豊かな園児に成長しました。卒園式でのお話をしっかりと聞く姿勢・態度は、とても立派でした。4月からは、それぞれが地域の小学校で学校生活を送ることになりますが、幼稚園で身に付けたことを生かしながら、一人一人が活躍してくれることを願っております。

卒園児の保護者の皆様には、在園期間中に、保護者会役員さんを中心として、各行事へのご支援ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

◆令和5年度の教育・保育の取組 (こんな子どもたちを育てます)

1 教育目標

「明るく 正しく 仲良く 伸び伸びと」をモットーに、幼児期にふさわしい環境を整え、集団生活の中で豊かな楽しい体験を通して、心身ともに健康で、心豊かな子どもを育てる。

<具体目標>

- 健康で明るくあいさつのできる子
- 友達と仲良く遊べる子
- 落ち着いて最後までがんばる子
- 自分のことは自分でできる子
- 思いやりや感謝の心をもった子
- 昆虫や虫、植物などを大切にできる子



「お茶のお稽古」発表会

<よい子の約束>

- あいさつをしっかりとる
- 友達にやさしくする
- がまんしてがんばる
- 話をしっかりと聞く
- ものを大切にする
- 園舎内（廊下等）は走らない

2 指導の重点

- (1) 認定こども園として、2歳児及び満3歳児保育の充実と実践に保育教諭全員で取り組み、成果を上げられるよう努める。
- (2) 健康・安全で子どもの健やかな成長と幸せな生活のために、必要な基本的生活習慣を養うとともに、身体諸機能の調和的発達を図る。
- (3) 集団生活を通して、友達と様々な体験を重ねる中で、主体的に参加する態度を養うとともに、家族や身近な人への信頼感を深め、自立心や協同性、並びに道徳性や規範意識の芽生えを培う。
- (4) 身近な事象や自然に関わる体験を通して、社会生活、生命及び自然に対する興味・関心を養い、それらに対する正しい知識や技能、及び思考力・判断力・表現力等の基礎を養う。
- (5) 日常の会話や、絵本（読み聞かせ）・童話に親しむことを通して、言葉の遣い方を正しく導くとともに、相手の話を理解しようとする態度を養う。
- (6) 音楽、リズム遊戯等身体による表現や造形に親しむことを通して、豊かな感性と表現等の基礎を養う。

園長 佐野 悦生



お別れ遠足「茶白山登山」



お別れ会～在園児からの贈り物

令和5年度入園児募集中

- 2歳・満3歳・3歳児の入園をお待ちしています。
- 募集人員 2歳児 10名、満3歳児 10名、3歳児 5名
- 入園受付：1年を通して随時受付、入園できます。見学もいつでもできます。
- お問い合わせは、樹徳幼稚園 佐野まで。☎0277-53-5571

桐生市広沢町三丁目4475番地

ホームページ <https://www.jutoku.ed.jp/kinder>

4月(正見)の行事予定

日	曜日	高等学校(本校)	一貫校	幼稚園
1	土			
2	日			
3	月	新年度方針・校務分掌発表 新採教員研修① 校内安全点検 時間割作成		職員会議 安全点検日 預かり保育①
4	火	新採用教員研修② 時間割作成 学年担任会(13:00～) 健康診断(8:30～13:00) 学用品引渡し(10:00～11:00) 校内研修	新入生物学用品引き渡し	職員健康診断 預かり保育②
5	水	授業料納入日(2・3年) 教科担任会・校務分掌会議 時間割作成 新採教員研修③(13:00～) 年間授業計画・クラス運営計画作成 桐生みどり地区校長会		職員研修 預かり保育③
6	木	1年生オリエンテーション① 時間割作成		新学期準備 預かり保育④
7	金	始業式 大掃除 一斉指導 入学式会場作成 時間割作成 法然上人誕生会	始業式	新学期準備 預かり保育⑤
8	土	入学式・1年生クラス編成・1年生保護者会 職員出勤日 釈尊降誕会	入学式・	開園日(預かり保育)
9	日			
10	月	校内花まつり(全校朝礼・対面式) 2・3年生2・3時限LHR 1年生オリエンテーション②(写真撮影・部活動紹介) 自転車通学許可申請日	中学私学テスト 花祭り 4～6年身体計測 4年オリエンテーション	1学期始業式・給食開始 平常保育
11	火	1年生オリエンテーション③(1,2時限) 内科検診① 日私中高連常任理事会 通学方法調査	1～3年オリエンテーション 1～3年身体測定	第71回入園式
12	水	探究・LHR 1年生オリエンテーション④(1時限) マトリ基金抛金日 県校長会	1年生オリエンテーション	
13	木			
14	金	1年生授業料納入日 ミニマナーアップ運動		園外保育(年少～年長:吾妻公園)
15	土	2・3年生保護者会 職員出勤日	5・6年保護者会	開園日(預かり保育)
16	日			
17	月	基礎力診断テスト(総・ｽｸｰﾙ・ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ(進) 制服ｱﾌﾀｰｻｰﾋﾞｽ 学年主任会①	1年内科検診	
18	火	内科検診② 1年生校外研修1,2班(～19日)	3年全国学力・学習状況調査	読み聞かせ
19	水	探究・LHR 歯科検診①(10:30～)		
20	木	検尿① 1年生校外研修3,4班(～21日)	1～3年歯科検診 立志式	保育料納入日
21	金	職員歓送迎会 内科検診③ 検尿①	1～3年保護者会	保護者会総会
22	土		第1回学校見学会	開園日(預かり保育)
23	日			
24	月	朝礼 教科主任会①		たけ組個別面談～28日まで
25	火	創立記念日(大正3年) 創立109年 県総体申込締切(高体連) 定期点検(午後停電)	創立記念日	読み聞かせ
26	水	探究・LHR(心理適性検査) 面接週間(～5/2) 3年河合塾全統共通テスト模試(～27日, 29日) 3年生身体測定		
27	木	2年生身体測定 貧血検査	3年全国学力・学習状況調査 1年宿泊オリエンテーション(～28日)	
28	金	1年生健康診断(身体・X線・心臓検診) 後援会総会準備会 出欠統計		保護者会役員会議
29	土	昭和の日 3年生Vステップ	昭和の日	休日(昭和の日)
30	日			

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の状況により予定が変更されることがあります。



桐生錦町一丁目

盛運橋薬局前

■ 樹徳コミュニティセンター「み法」

- ・ 樹妙会役員会(日時未定)
- ・ 市内手芸作品作家展示会(5月の予定)

5月(正思)の行事予定

日	曜日	高等学校(本校)	一 貴 校	幼 稚 園
1	月	校内安全点検日 学校要覧基本調査作成基準日 生徒募集要項作成開始 教科主任会②		安全点検日
2	火	地震防護・防火避難訓練①		
3	水	憲法記念日		
4	木	みどりの日		
5	金	こどもの日		
6	土			開園日(預かり保育)
7	日			
8	月	後援会総会・授業参観 夏服配送 学年主任会② 授業料納入日	高校後援会総会・授業参観	さくら組個人面談～12日まで リズム(全)
9	火	職員健康診断② マトリ-基金抛金日 県高P連本部役員会(生涯学習センター)		読み聞かせ
10	水	探究・LHR(県総体壮行会) 県校長会	県総体壮行会	保育料納入日 英語(全)・文字(年長)
11	木	歯科検診②(9:00～) 県高校総体総合開会式		群私幼定時総会 体育(全)・文字(年中)
12	金	県高校総合体育大会(～14日) 県高校総合体育大会陸上(～15日)		花祭り(大善寺)
13	土		1年親子茶道教室	開園日(預かり保育)
14	日			
15	月	朝礼 運営委員会①	3年生租税教室	もも組個人面談～19日まで リズム(全)
16	火	内科検診④ 私学振興会監事監査		内科検診13:00～ 文字(年長)
17	水	探究・LHR(関東大会出場壮行会) 日私中高連常任理事会・評議員会 校外学習下見(1年)		お茶のお稽古①(年長) 英語(全)
18	木	中高協会総会(～19日)		体育(全)・文字(年中)
19	金			お誕生会(4・5月生)
20	土	樹妙会総会		茶白山親子登山
21	日			
22	月	緑蔭祭会場作成 私学振興会理事会		親子登山代休日 預かり保育
23	火	二代校長ご命日(45回忌) 第39回緑蔭祭 R5生徒募集・入学試験に関する打合せ②(13:00～)	緑蔭祭	ボール投げ教室(年中・年長) すみれ組個人面談～26日まで 読み聞かせ
24	水	後援会執行部会 地区連絡委員会 後援会役員会① 新旧役員懇親会 中間試験(～26日)	高校中間試験(～26日)	歯科健診 11:30～
25	木		中学中間試験(～26日)	体育(全)・文字(年中)
26	金	制服779-サービス		文字(年長)
27	土	3年生ベネッセ大学入学共通テスト模試(27日, 29, 30日) 1, 2, 3年ベネッセ実力診断(課外受講者)		開園日(預かり保育)
28	日			
29	月	初代校長ご命日(74回忌) ITS研修(14:20～) 第1回法人役員会		リズム(全)
30	火	内科検診⑤ 検尿②		
31	水	校外学習 出欠統計 県私学保護者連合会総会(ラシーネ)	4～6年校外学習	英語(全)・文字(年長)



樹徳高等学校

〒376-0023 群馬県桐生市錦町一丁目1番20号
TEL 0277-45-2258 FAX 0277-47-1671 Mail j-koukou@jutoku.ed.jp

樹徳中学校

〒376-0022 群馬県桐生市稲荷町4-12
TEL 0277-45-2257 FAX 0277-45-2262 Mail j-chugaku@jutoku.ed.jp

樹徳幼稚園

〒376-0013 群馬県桐生市広沢町三丁目4475
TEL 0277-53-5571 FAX 0277-53-5572 Mail j-youtien@jutoku.ed.jp

Web <https://www.jutoku.ed.jp/>

発行責任者 野口 秀樹 印刷所 太陽印刷工業(株)

夢は大きく 根はふかく